

総会

配布：一般

2011年8月25日

第65会期

議事日程議題13

総会決議

[主要委員会への付託なし (A/65/L.86 および Add.1)]

65/309 幸福：開発の全体的アプローチに向けて

総会は、

すべての人々の経済的発展および社会的進展の促進を含む、国際連合憲章に規定されている、国際連合の目的および原則を念頭におき、

幸福の追求が基本的な人間の目的であることを意識し、

普遍的目標および大望としての幸福は、ミレニアム開発目標の精神を具体的に表現するものであることを認識し、

国内総生産の指標は本来、ある国の人々の幸福や福利厚生を適切に反映したりまたそのように企図されたものでもないことを認識し、

非持続的な生産および消費のパターンは、持続可能な開発を妨げるものであることを認識し、また持続可能な開発、貧困の削減、すべての人々の幸福や福利厚生を促進するような経済的発展のより包括的で平等且つバランスの取れた対処方法の必要性を認識し、

持続可能な開発の促進およびミレニアム開発目標の達成の必要性を確認し、

1. 加盟国が、公的政策を導くことを目的として開発における幸福や福利厚生追求の重要性をより取り込む追加的措置の策定を追求することを招請する。

2. ミレニアム開発目標を含む国際連合開発課題への貢献として、新たな指標の開発の活動、およびその他の活動をとった加盟国に対し、それに関する情報を事務総長と共有することを招請する。

3. 幸福や福利厚生を題目としたパネル・ディスカッションを総会第 66 会期中に開催するというブータンの提案を歓迎する。

4. 幸福や福利厚生追求に関し、事務総長が加盟国および関連する地域的ならびに国際機関の見解を求め、また総会の第 67 会期においてさらに審議できるようにかかる見解を同会期に伝達するように招請する。

第 109 回本会議
2011 年 7 月 18 日